

ラッププロテクター

# LAP PROTECTOR Uni-access

医療機器認証番号：21900BZX00940000 管理医療機器 単回使用開創器

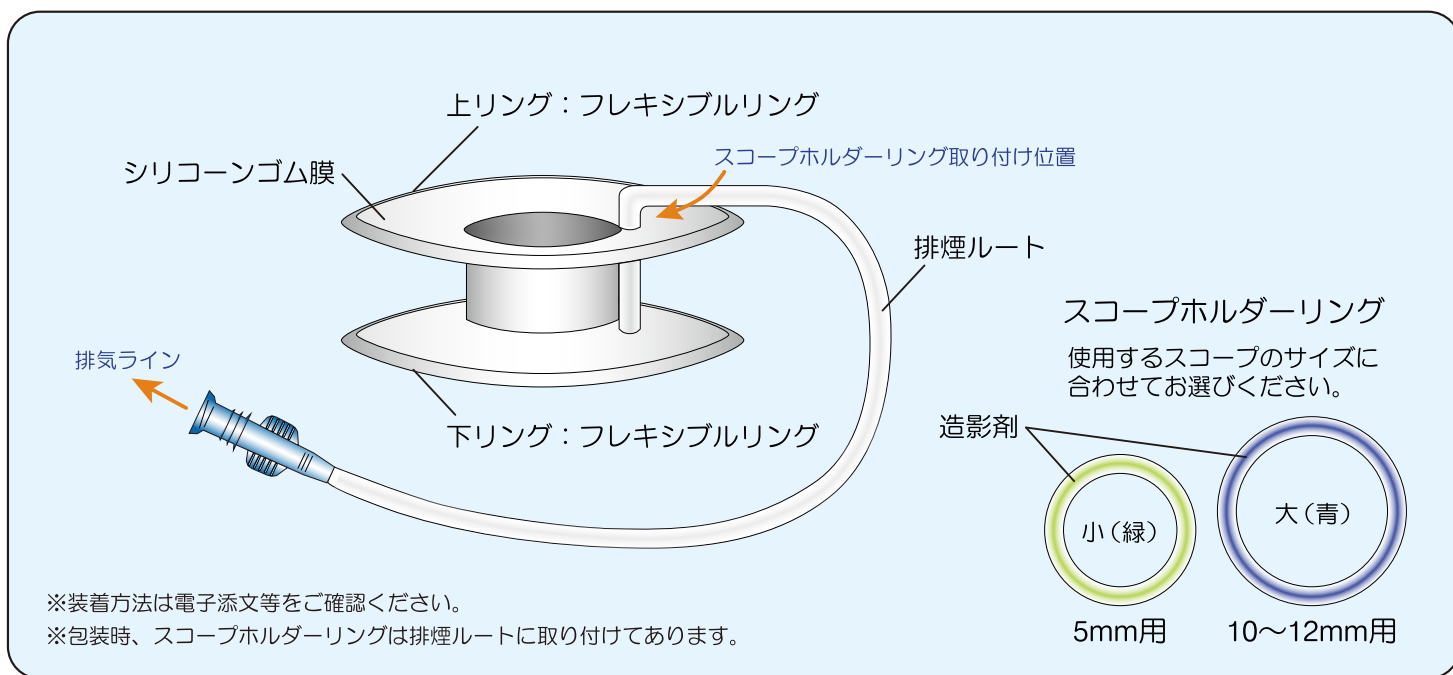


## 適応

VATSもしくはRATS等における切開創の開創器具として使用

## 特長

- 排煙ルートを排気ラインに接続することで、体内で発生したサージカルスモークを体外へ排出できます。
- スコープホルダーリング（2サイズ）付属。Uniportal VATS時のカメラ操作の安定性を向上させます。
- 切開創に密着するため、創感染を起こしにくく、切除臓器と体壁との接触を防止できます。
- 強度を高めるため、厚みのあるシリコンゴム膜を使用。



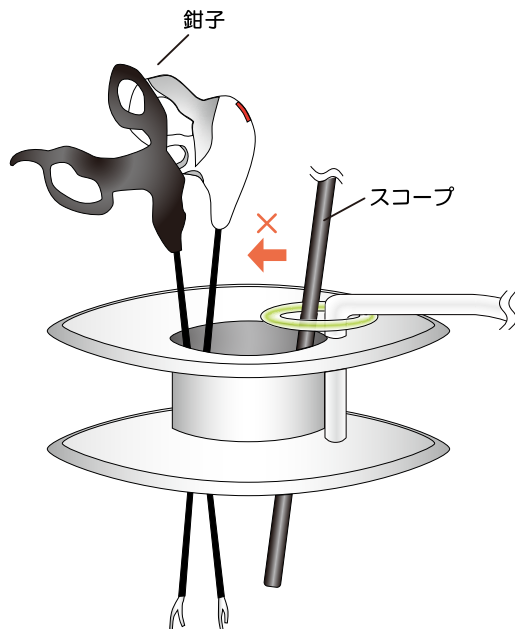
## 仕様

製品コード / JANコード	型式	体壁の厚さ	皮切の大きさ	切開創の大きさ
29150690 / 4526737293097	FF0707Dvt Uni-access	5cm以下	2cmから4cm	3cmから4cm
29150680 / 4526737293080	FF0504Dvt Uni-access		1cmから2cm	1cmから2cm

## 包装形態

1箱1個入、1個毎ピールオープン包装 EOG滅菌済 スコープホルダーリング（2個）・メジャー 付属

使用イメージ



スコープホルダーリングにスコープを通すことで、操作を安定させ、鉗子の動きを妨げません。

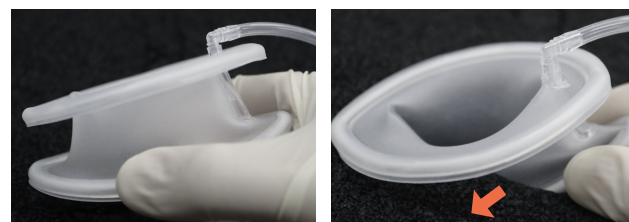
挿入方法

ハイヒール形状にする場合



排煙ルートの反対側面の下リングの一部を反転させ、リングの中に通す。下リングの下側先端を切開創に挿入する。

ハイヒール形状にしない場合

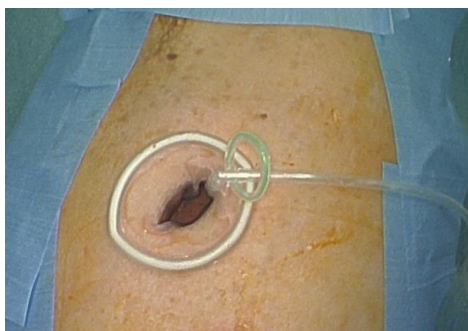
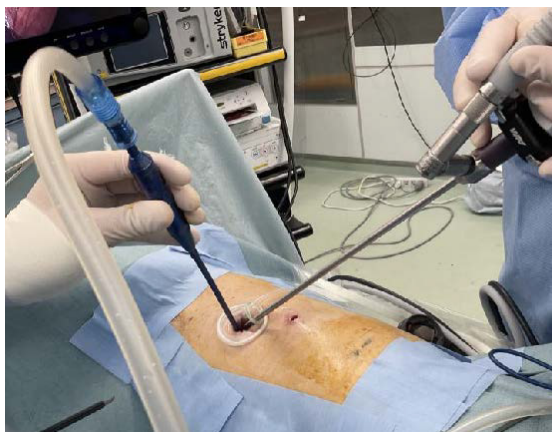


下リングの一部をつまみ、つまんだ先端を切開創に挿入する。

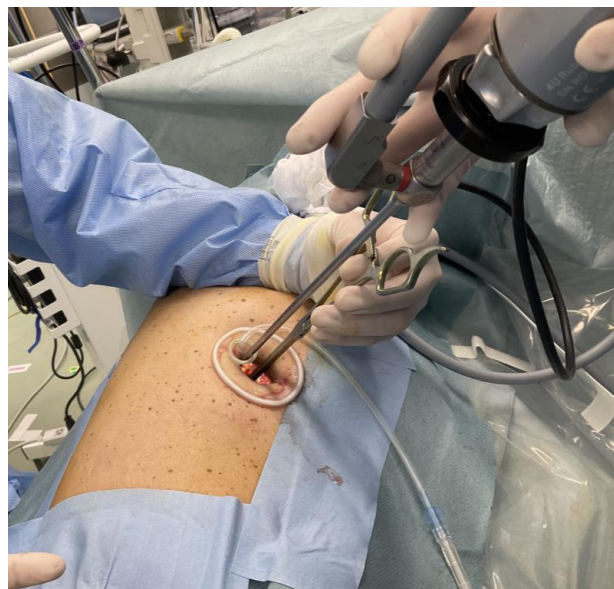
※詳しい装着方法は電子添文等をご確認ください。

使用例

小手術（気胸等）



Uniportal VATS 等



写真提供：東京都墨東病院 江花弘基先生

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。